

国民健康保険税条例改正案など 賛成多数で可決

医療費の伸びを見込み、1人当たり税額は10万9,643円

6月定例会を、6月3日から29日まで27日間の会期で開催しました。

定例会では、交通事故の損害賠償額の決定や一般会計補正予算など専決処分を行ったことの報告のほか、工事請負契約の締結や条例の一部改正、一般会計補正予算などの議案について、各委員会で審査を行った後、本会議でいずれも原案のとおり承認・可決しました。

また、意見書及び請願についてはいずれも可決しましたが、陳情については不採択としました。

賛否が分かれた議案

提出された議案のうち、※①環境性能割とは…自次の3件については、反対、賛成の討論がありましたが、採決の結果、いずれも原案可決となりました。

税条例等の一部を改正する条例制定

地方税法等の改正に伴い、軽自動車税へ※①環境性能割を導入するほか、法人市民税の法人税割の税率引き下げ、※②特定の医薬品の購入費用を個人市民税の総所得金額等から控除できる制度などの改正を行うもの。

※①環境性能割とは…自動車取得税が廃止され、軽自動車税についても新しい税制度として燃費にに応じて、軽減税率が適用されるもの。

※②特定の医薬品とは…もともと医療用だった薬が、医薬品小売店で買えるように転用（リスイッチ）されたもので、スイッチOTC医薬品とも言われる。

反対討論（要旨）

アベノミクスの破綻により、消費は一向に回復せず消費税を再延長せざるをえなくなり、法人市民税の引き下げは必要なくなった。法人市民税の引き下げによる減収額は約7800万円で、交付税により補填されるとのことだが、全額が補填される保証もなく、秋の国会で減収の手当がされる予測があるものの約束されているわけではない。

法人市民税を引き下げ、国税の地方法人税を引き上げ、税収を地方交付税の原資とすることで、財政力の脆弱な地方団体の基盤強化を促すもの。市税収入は減収になる一方で、適切な地方財政措置が行われる見込みである。

賛成討論（要旨）

また、軽自動車税の環境性能割の導入、延滞金の計算の特例、特定一般用医薬品等の購入費に対する医療費控除の導入などが含まれており、市民負担が軽減される内容であり条例改正に賛成する。（党派…かがやき議員）

国保条例の一部を改正する条例制定

28年度の1人当たりの医療費の伸びを4・0%と見込み、急激な国保税額増加の緩和を図るため、前年度繰越金の2分の1相当額1億2200万円を活用するとともに、財政調整基金1億円を取り崩し、1人当たりの国保税額を対前年度比9・8%増の10万9643円とするもの。

反対討論（要旨）

高額医薬品が国保財政を圧迫し、国保税引き上げの要因ともなっている。収入200万円のモデル世帯で、ひと月の収入額を上回る国保税である。1億円の基金繰入で9・8%増に抑えた説明があったが、あと5000万円増やすと7・3%増になる。県下10市町では一般会計からの繰入れを実施している。25%の市

民の国保会計に市から補填することはできないという方針だが、25%もの市民の暮らしを応援する市政のあり方の検討を求め、市民の暮らしの現状に立ち9・8%もの引き上げ提案に反対する。（党派…共産党おおぞら議員）

賛成討論（要旨）

医療費は増加傾向にあり、国保財政の健全な運営が今まで以上に重要となる。基金繰入金1億円に加え、前年度繰越金から1億2200万円が充当されている。基金残高は国の基準を大きく下回っており、急激な医療費の増加等にも備えながら、計画的な運用を図ることが重要である。1人当たり9・8%増が家計に与える影響は大きいものの、今後の国保財政の健全な運営のためには当局案は妥当であり、基金の計画的な運用を図るとともに医療費の適正化に努め、国保事業の健全な運営を求めて賛成する。（党派…よおかし議員）

28年度国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

1人当たりの国保税額を10万9643円と見込んだ上で、基金繰入金1億円、前年度繰越金2億4500万円を追加するなど、補正後の予算総額を114億617万8千円とするもの。

の引き上げが見込まれており、賛成できない。
(会派：共産党おおぞら議員)

賛成討論(要旨)

過去5年間の動向等から28年度の医療費を推計し、その額から国県支出金等を控除し、必要な財源を国保税として措置したものである。国保税の確保は重要であり、今後も収納率の向上を図るとともに、医療費の適正化対策、基金の計画的な活用を努めることを願う賛成する。

反対討論(要旨)

国保税条例の一部を改正する条例制定に反対した同様の趣旨に基づくとともに、国保税の9.8%

(会派：とよおか市民クラブ議員)

可決した主な議案の概要

但馬広域行政事務組合の規約変更

但馬広域行政事務組合の事務所の位置を、豊岡市山王町から豊岡市役所内に変更するため、構成市町の議会で同文議決を行おうとするものです。

消防ポンプ自動車の購入

消防団に配備する消防ポンプ自動車3台(豊岡

市道路線の認定

港地区気比の気比中道線について、災害時の避難や物資搬入が可能となるよう整備するため、市

道路線として認定しようとするものです。

小中学校の情報機器の購入

市内小中学校で使用する教育用情報機器(パソコンやタブレット、サーバーなど)を、日高町・株式会社ムリサーチから購入しようとするものです。

質問時間短縮へ取り組み

議会傍聴4日間で200人

6月13日から16日まで、17人の議員が一般質問を行いました。議会改革の一環として、質問時間の短縮を目指しており、今定例会では質問、答弁合わせて1時間5分以内を目標として取り組みました。一般質問の内容は4、12ページに掲載しています。また、会期中延べ214人の議会傍聴がありました。豊岡市区長連合会でも研修の一環として議会傍聴を呼びかけられており、6月13日から15日までの3日間で、74名の区長の皆さんがお越しになりました。

意見が分かれた議案等の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

「○」は賛成、「×」は反対を表しています。議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。



議案名等	議員名																審議結果						
	青山憲司	浅田徹	伊賀央	井垣文博	伊藤仁	井上正治	上田伴子	上田倫久	奥村忠俊	関貫久仁郎	木谷敏勝	嶋崎宏之	竹中理	椿野仁司	西田真	野口逸敏		広川善徳	福田嗣久	前野文孝	升田勝義	松井正志	村岡峰男
豊岡市市税条例等の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
平成28年度豊岡市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情書	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択